

2018-2-10

社長通信 No.156

## 決して焦らず、状況判断を的確に

記録的な大雪で、皆様には大変なご苦勞をおかけしております。この状況の中でも皆様が一致団結、協力し、何とか荷物を届けようとする姿に心より感謝申し上げます。

6日午前3時に富山向けに会社を出発した自社便が立ち往生の車列に入ってしまった、帰社出来たのが8日の午前10時で、55時間拘束されました。荷物は持ち帰った状況です。

皆様、決して焦らず、運行前に十分な情報を収集して万全の準備を怠らず、走行中は十分に車間を空けて、心に余裕を持って運行して下さい。強い意志を持って乗り越えましょう。

《後方確認・十分な車間距離》